

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

代表研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年5月28日
研究終了日	2028年3月31日 まで
研究の名称	MM-15に登録された骨髄腫関連疾患患者における二次がんの検討
研究対象	2016～2021年に新規に多発性骨髄腫と診断された患者のうち、日本血液学会MM-15研究に登録された患者のデータを二次利用する(日本血液学会MM-15研究に登録された骨髄腫関連疾患患者は1385例)
対象材料	診療記録
対象期間	2016年1月1日～2021年12月31日
研究の目的意義	多発性骨髄腫関連疾患における二次がん発生を検討する。移植適応、非適応含め、骨髄腫治療が二次がんの発生リスクを高めるのか否かについての知見を得ることで、日常臨床における二次がん発生への意識付けが得られる。
方法	MM-15登録患者における二次がん(SPM)(固形がんと血液腫瘍)の累積発生率を統計的に解析する。あわせて、治療曝露歴(プロテアソーム阻害薬、免疫調整薬(iMIDS)、抗CD38抗体薬、アルキル化剤の4群)との関連も検討する。
個人情報の取り扱い	研究登録後は症例番号のみを用い、研究対象者の情報の保護に十分留意して実施する。本研究で得られた結果を公表する際においても、研究対象者の保護を十分に配慮して行う等、個人情報の保護を徹底する。
問い合わせ先	研究代表者 市立豊中病院 血液内科 小杉 智 TEL: 06-6843-0101(代表)